# 2013 豪元捕虜とその家族の来日

2013年9月30日~10月7日、日本政府による豪元捕虜4人とその家族4人の日本への招聘事業が行われました。今回で4回目の招聘となります。来日した元捕虜の方々の経歴と付添のご家族は以下の通りです。

#### ■チャールズ・エドワーズさん(Mr. Charles Arthur Edwards) 95歳 ビクトリア州



42.1.マレーシア・ジョホール州パリットスロンで捕虜に。42.9.シンガポールに送られ、チャンギ、ハヴェロック・ロード、リバーバレーロードなどの収容所に収容。43.2 泰緬鉄道に送られ、いくつもの収容所を転々としながら建設工事に従事。44.5.鉄道完成とともに、再びシンガポールへ。44.7 羅津丸で日本へ。44.9 大浜収容所に収容。ここで終戦。

付添人:孫娘 キャロライン・アーチボルドさん(Ms. Carolyn Archibald) 29歳

■ジョージ・ディクソンさん(Mr. George William "Peter" Dixon) 92歳 クイーンズランド州



42.1.ニューアイルランド島カヴィエンで捕虜となる。42.7.ラバウルから鳴門丸で日本へ。善通寺収容所に収容。45.6.花岡収容所(秋田県)に移送。ここで終戦。

付添人:妻 レスリー・ディクソンさん(Mrs. Lesley Dixon) 77歳

# ■アディ・ロックリフさん(Mr. Adye Glen Rockliff ) 91 歳 タスマニア州



42.3.ジャワで捕虜となる。42.8.ジャワ第1分所(バンドン)に収容。42.11.ジャワ本所(バタビア)に移送。43.1.泰緬鉄道に送られ、いくつもの収容所を転々としながら建設工事に従事。44.7 羅津丸で日本へ。44.9.大浜収容所に収容。ここで終戦。

付添人:娘 キャサリン・アン・タイさん(Mrs. Katharine Anne Tighe) 54歳

#### ■アレキサンダー・ホワイトさん(Mr. Alexander White) 92 歳 ニューサウスウェールズ州



42.2. シンガポールで捕虜となり、チャンギ、ブキテマ、アダムパーク、ローンロードの収容所を転々とする。43.3.泰緬鉄道に移送され、タルサオ、タンピ、トンチャンの収容所を転々としながら建設工事に従事。鉄道完成後、タマルカンに戻り、その後ナコムパトム捕虜病院に入院。45.4.退院し、列車にてバンポンから南下、Prachab Kirikan、更に Mergui Roadで労働。その後、ナコムパトム収容所に戻り、ここで終戦。

付添人:娘 ジェニー・エドワーズさん (Mrs. Jenny Edwards)

ご一行は以下の旅程で充実した1週間を過ごされました。

9月30日(月) 成田に到着。

10月1日(火) 午前:江戸東京博物館を見学。午後:駐日豪大使を表敬訪問。

10月2日(水)

午前:外務省を表敬訪問し、岸田文雄外務大臣から戦争中の捕虜取り扱い等について謝罪の言葉を受けました。その様子は下記の外務省URLから見られます。

# http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4\_000121.html

午後:市民交流会(「元捕虜とその家族と交流する会」主催・POW研究会協力)が行われ、50人以上の参加者がありました。詳しくはPDFからご覧ください。

#### 10月3日(木)

午前:横浜英連邦戦死者墓地を訪問。オーストラリア区でオーストラリア大使館による厳かなセレモニーが行われ、元捕虜の1人1人が献花しました。故国への生還を果たせなかった戦友たちの墓碑を前に、様々な思いが去来したことでしょう。 午後:フリータイム。みなとみらい付近の散策などを楽しみました。

#### 10月4日(金)~5日(土) 地方訪問。

ディクソンさんは奈良、ホワイトさんは広島、エドワーズさんとロックリフさんは山口県山陽小野田市の大浜と、各地方に分かれて捕虜収容所跡地など訪問しました。詳しくはPDFから同行報告をご覧ください。





10.3 横浜の英連邦戦死者墓地にて

# 10月6日(日) 京都に再集合。

霊山観音を訪問しました。霊山観音に向かう車内で POW 研究会のモートンが霊山観音について、そして何故そこに死亡連合軍捕虜の名簿があるかは謎である等を説明。到着後、立派な皮表紙のついた死亡者名簿が金庫から取り出され、皆さん、それを1ページずつ丹念に見ておられました。同じ部隊の人の名前を見つけると、万感こみ上げるものがあるようでした。カードを熱心に見ている人もありました。その後一行は清水寺などを観光しました。

10月7日(月)午後、皆さんは関西空港から元気に帰国されました。



(笹本妙子)

10.6 京都の霊山観音にて